

TOSO

アコードオンドア

クローザ **エクセル**

取扱説明書 No. A - 110001

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されて
おります。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法	5
■ オプション部品の使用方法	7
■ 操作方法	10
■ 丈詰め方法	11
■ メンテナンスシール	13
■ お手入れ方法	14
■ 梱包材の処理方法	14

安全上のご注意（必ずお守りください）

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



警告

- 取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されている取付けネジ数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。



■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）



警告

- 製品に寄りかかったり物を立てかけたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。
- 製品と床の間に手や足を入れないでください。部品によってけがをする恐れがあります。



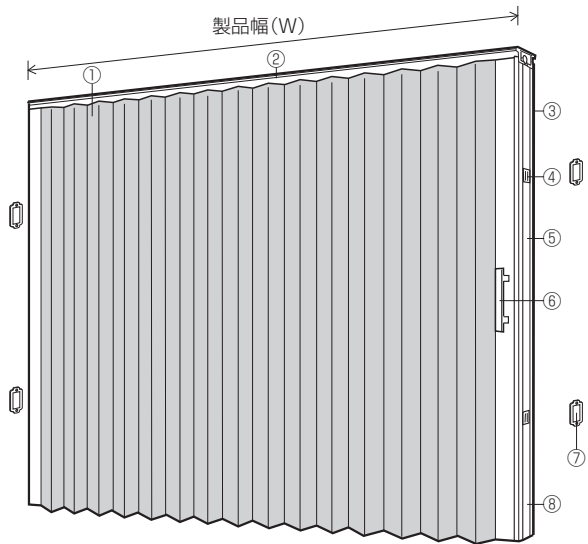
注意

- 把手を持って操作を行ってください。把手以外を持って操作を行わないでください。
- 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 火のそばでのご使用は絶対におやめください。



製品全体図及び部品名称

製品本体



- 部品名
- ① レザー
 - ② レール
 - ③ フレームカバー
 - ④ マグネット
 - ⑤ フレームクッション
 - ⑥ 把手
 - ⑦ マグネット吸着板
 - ⑧ メンテナンスシール

付属部品

片開き・両開き (片側1台分)

部品名	取付けネジ (ナベ3.5×25)	ジョイントピン	タッセル※	ふさかけ※
製品幅 (mm)				
550~1800	5本	—	—	—
1810~4000	12本	—	—	—
4010~4500	12本	2本※	—	—
4510~5000	24本	2本	1本	2個

部品名	マグネット吸着板	マグネット吸着板用取付けネジ (サラ3.1×16)	中間ストップ※ (両開きの場合)
製品高さ (mm)			
550~1800	4個	8本	1個
1810~4000	6個	12本	

※ レール1本仕様でご注文の場合、ジョイントピンは付属されません。
※ 両開きの場合、上表以外に中間ストップ1個とジョイントピン2本が追加されます。
※ カーブ仕様の場合、製品幅に関係なく1台につきタッセル1本・ふさかけ2個が付属されます。

製品重量

16kg (幅2000mm×高さ2000mmの場合)
※ 製品重量は、レザー種類によって多少異なります。

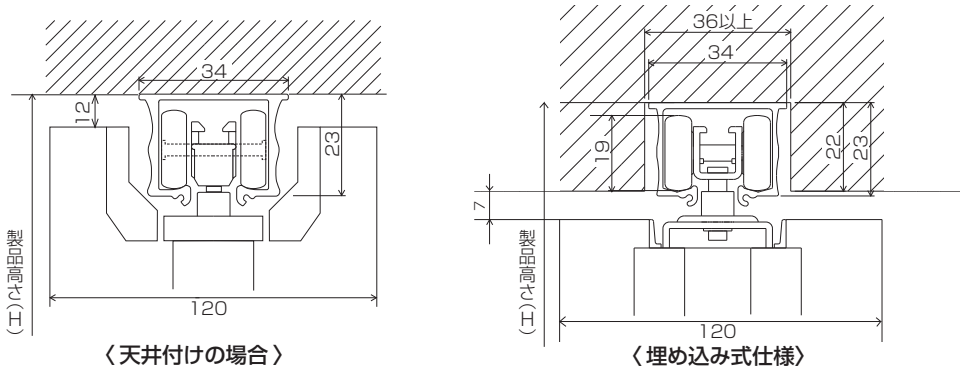
製品の取付け/取外し方法



注意

付属部品の取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

取付け寸法図(mm)



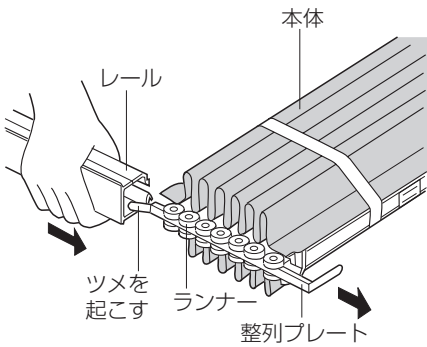
製品本体の取付け方法



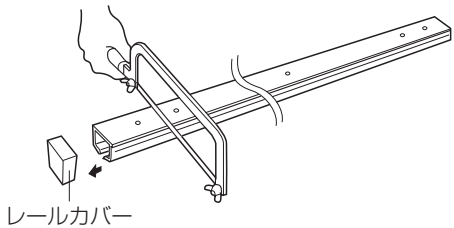
注意

① 取付け、取外しは必ず2人以上で行うようにしてください。
② ドア本体を縛っているレザーは取付終了まで外さないでください。

① レールカバーを取外し、本体のランナーをレールに通して本体にセットし、整列プレートをペンチ等でゆっくりと抜いてください。



＜レールをカットする場合＞
レールカバーを取外し、金ノコ等でカットしてください。レール内の切りくずはよく取り除いてください。



- ② 製品本体を持ち上げ、レールを取付ネジ(ナベφ3.5×25)で取付けてください。(1人が本体を手で支え、もう1人がレールを取付けるようにしてください。)先に①中央部、次に②両端の順でレールを取付けてください。

※ドライバーでレール溝を傷つけるとランナーの滑りが悪くなる場合がありますのでご注意ください。

＜レールをジョイントする場合＞

- 一方のレールに本体をセットし、先に取付けてください。
- もう一方のレールにジョイントピンを差し込み、両方のレールの合わせ目に隙間のないように取付けてください。
- マイナスドライバー等の先の細い工具を使って、ジョイントピンをレールの合わせ目にスライドさせてください。

※両開きの場合は、ジョイント部に中間ストップを取付けてください。

⚠ 注意

- ❗ 製品取付け後、レールが取付け面に確実に固定されていることをご確認ください。

- ③ 本体のマグネット位置に合わせてマグネット吸着板を取付ネジ(サラφ3.1×16)で取付けてください。

- ④ 本体を縛っているレザーを取外してください。

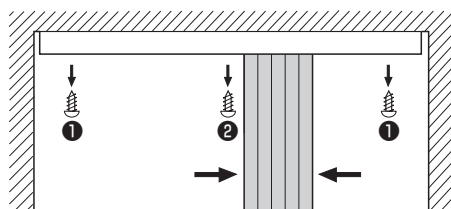
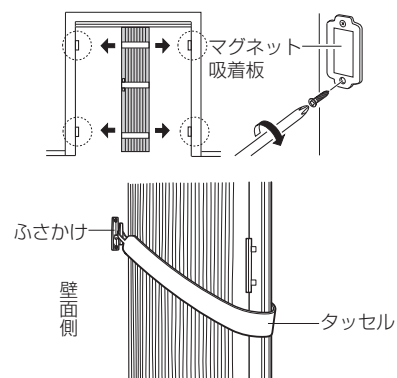
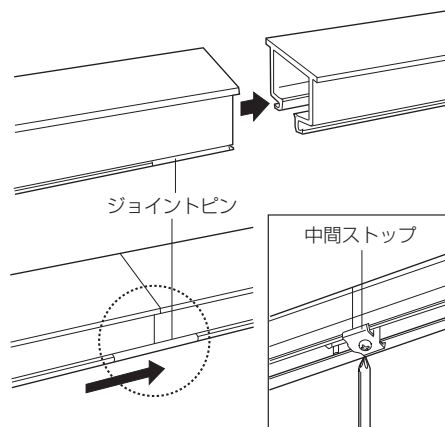
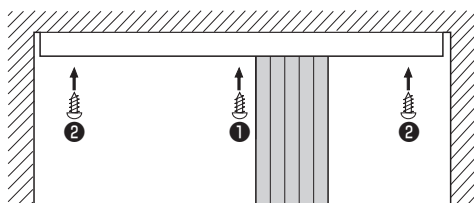
※製品幅4510mm以上の場合またはカーブ仕様の場合、ふさかけ、タッセルをイラストのように取付けてください。

■ 製品本体の取外し方法

⚠ 注意

- ⊘ 本体を落として倒すと危険ですので、必ずもう1人が本体を手で支えるようにしてください。

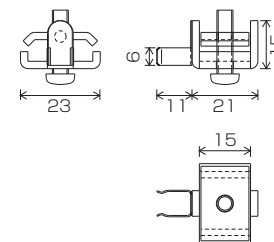
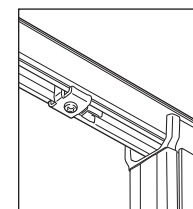
- ① 本体をたたんで、中央に寄せてください。
② 先に①両端の取付けネジを外し、最後に②中央部の取付けネジを外してください。



オプション部品の使用方法

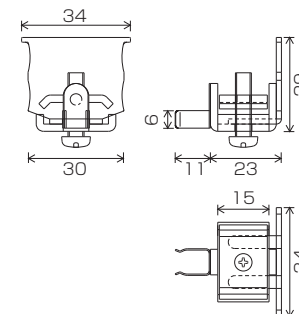
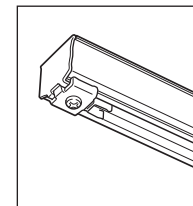
● 中間ストップ

レールの途中で製品を固定したい場合や、両開きの場合の中央位置の目印として使用します。



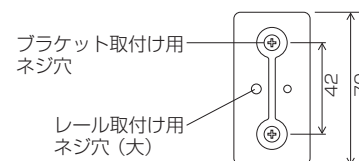
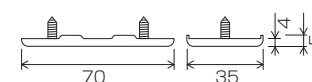
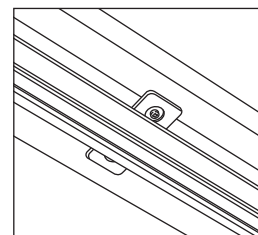
● キャップストップ

レールの端が壁面でない場合に取付け、製品の脱落を防ぎます。

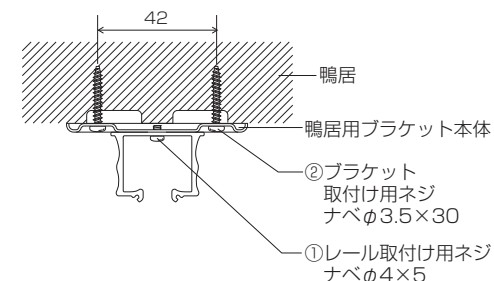


● 鴨居用ブラケット

障子やふすまなどの鴨居部分に取り付ける場合に使用します。



製品幅 (mm)	レール本数	必要数量
550～1200	1本	3個
1210～1650	1本	4個
1660～2400	1本	5個
2410～3300	1本	7個
3310～4000	1本	9個
4010～4500	1本 (オプション仕様) 2本 (標準仕様)	9個 10個
4510～4800	2本	10個
4810～5000	2本	14個

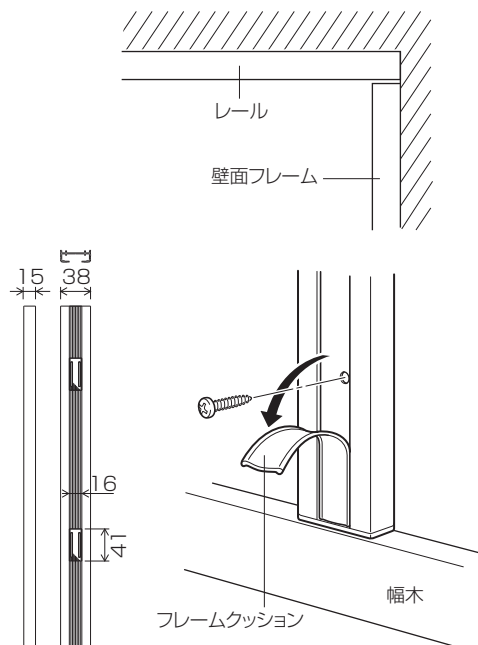


- ① レール取付け用ネジで鴨居用ブラケットをレールに固定してください。
② ブラケット取付け用ネジで取付け面に固定してください。

●壁面フレーム

幅木や廻り縁などで壁面に段差がある場合、製品と壁面との隙間(幅木等の厚み)を防ぐ際に使用します。

壁面フレームは、上端がレール下端の位置になるように取付けてください。



フレームクッション

取付けの際はフレーム本体裏面でネジ穴を確認し、フレームクッションをはがして取付けネジで固定してください。

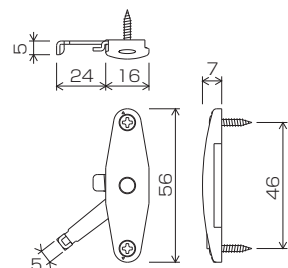
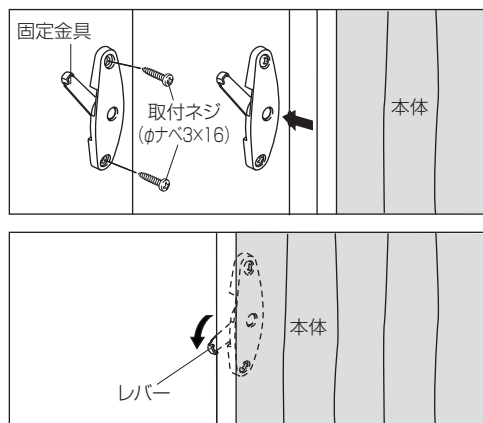
●固定金具

製品の片側を壁面に固定する場合に使用します。

① 固定金具を取付ネジ(φナベ3×16)で壁面に取付けてください。その際、本体のマグネット位置を避けるようにしてください。

② 製品本体を壁面に押しあててください。

③ 固定金具のレバーを下に押し下げて製品本体を固定してください。



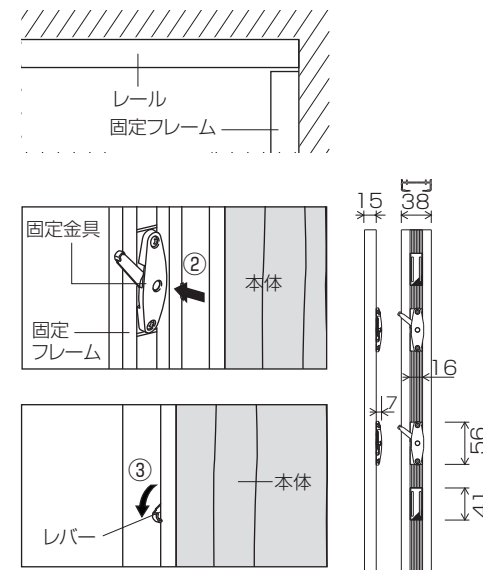
●固定フレーム

幅木や廻り縁などで壁面に段差があり、製品の片側を壁面に固定する場合に使用します。

① 固定フレームは、上端がレール下端の位置になるように取付けてください。

② 固定フレームに本体を押しあててください。

③ 固定金具レバーを押し下げて本体を固定してください。



●伸縮吊棒

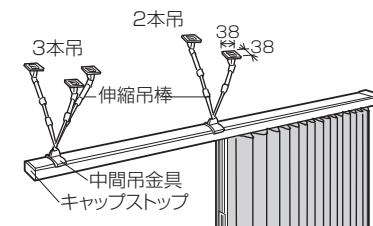
天井面から製品を吊る場合に使用します。

2本吊り: レールを中間で支える場合。

3本吊り: レールの端を壁面に固定できない場合、レールの端は3本吊りします。

※ 50cm間隔以内に1カ所必要です。

両端はレール端部から5~10cmの位置に取付けてください。

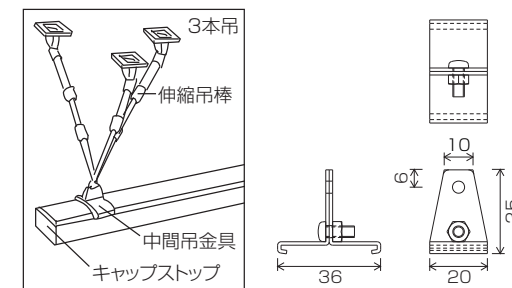


●中間吊金具

中間吊りで、レールと伸縮吊棒とをつなぐ部品です。

※ 50cm間隔以内に1カ所必要です。

両端はレール端部から5~10cmの位置に取付けてください。

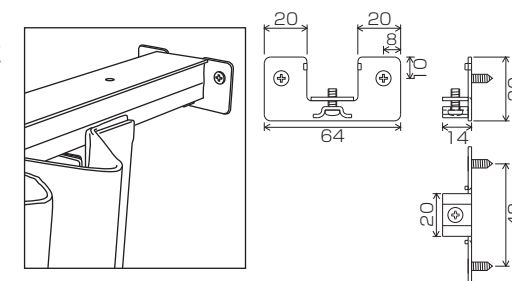


●壁面ブラケット

中間吊りで、レールを壁面に固定する場合に使用します。

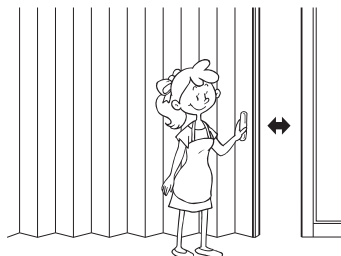
※ 取付けネジは付属されておりません。

サラネジ(φ3.5)を別途ご購入ください。



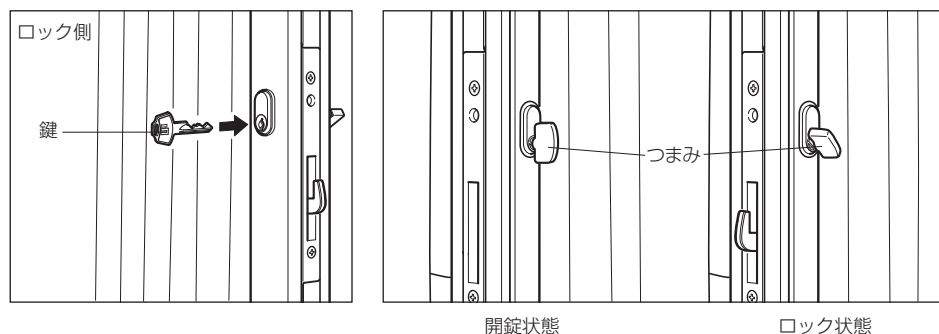
操作方法

- 本体は必ず把手を持って横方向にゆっくりと開閉してください。



〈ロック式仕様の場合〉

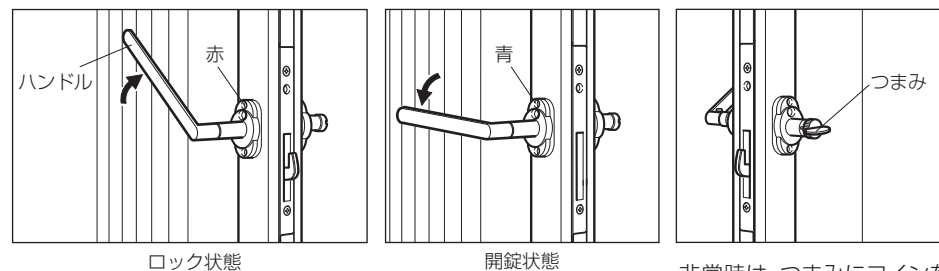
- ロック側は専用の鍵を用い、反対側はつまみを廻してロック及び開錠をおこないます。



〈ハンドルロック式仕様の場合〉

- ハンドルを上下に動かしてロック及び開錠をおこないます。

※ 反対側はコインや、手で開錠することもできます。

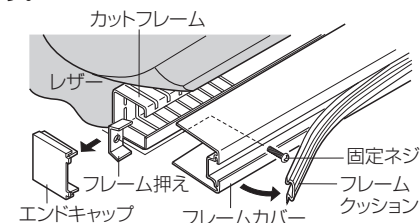


非常時は、つまみにコインをはめ込み、回すことで開錠することができます。あるいはつまみを指でつまんで強く回すことで開錠できます。

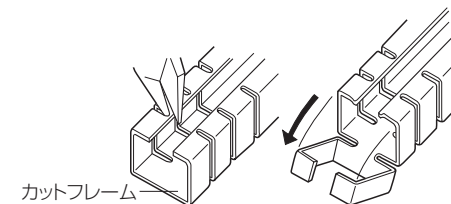
丈詰め方法

- 10mmから50mmまで、10mm単位で丈詰めができます。

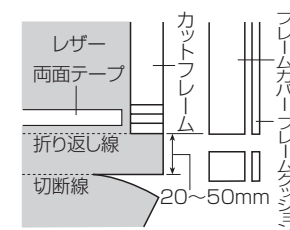
- ① 製品本体をレールから取外し、下部のエンドキャップを取外してください。
- ② フレームクッションを取外し、固定ネジを外してフレームカバーを取外してください。
※ フレーム押え部分がカットフレーム側に残りますので、無くさないようにご注意ください。
- ③ カットフレームからレザーを100～200mm程度はがしてください。



- ④ カットフレームを丈詰したいサイズだけニッパー等でカットし、数回折り曲げて切り取ってください。カット面はヤスリをかけてください。



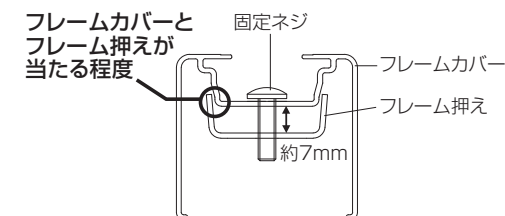
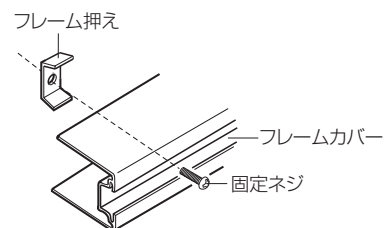
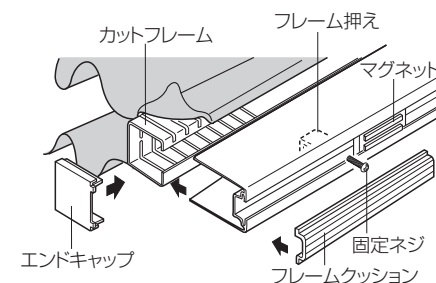
- ⑤ カットフレームに合わせてレザー折り返し分(20～50mm)を残してレザーをカットしてください。必要に応じて縫製糸をほどいてください。
- ⑥ レザーの折り返し線に沿って、レザーを両面テープで貼り合わせてください。
- ⑦ フレームカバーとフレームクッションをカットフレームに合わせて金ノコでカットしてください。



- ⑧ レザーをカットフレームに貼り付けてください。

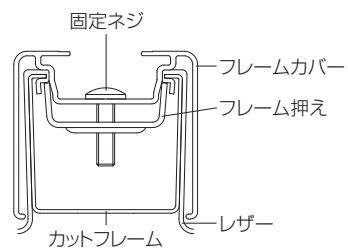
- ⑨ フレームカバーにマグネットを挿入し、元の位置へ配置し直してください。
- ⑩ 固定ネジとフレーム押えをカバーに仮止めてください。

※ 固定ネジの仮止めは、図のようにフレームカバーとフレーム押えが当たる程度にしてください。



- ⑪ フレームカバーをカットフレームに、把手の位置を合わせて当て、強く押し込んで固定ネジを締めて固定してください。

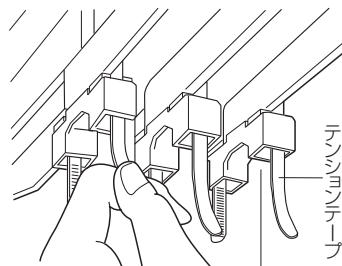
※フレームカバーは強くしっかり押し込んでください。



- ⑫ フレームクッション、エンドキャップを取付けてください。

- ⑬ 製品本体をレールに取付けてください。

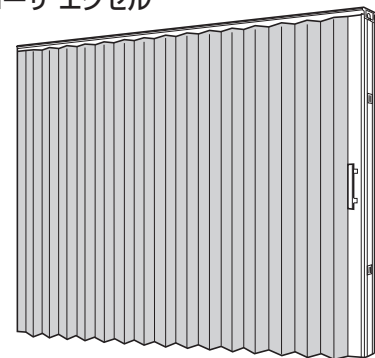
※レザールのたるみが発生した場合は、レザール下部のテンションテープを引いて調整してください。テープがレザール下部から見える場合は、テープをカットしてください。



メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、フレームクッションを取外したところに製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。

クローザ エクセル



フレームクッションを取外したところに貼付

生産日が記載されています。

● 生産日：**年**月**日

● 品 名：クローザエクセル

TD-5001 2000×2000

■ 受注No：*****

Made in Japan

TOSO



製品仕様が記載されています。

クローザエクセル TD-5001 2000×2000

機種名

色柄品番

製品幅

製品高さ

- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

お手入れ方法

- 汚れた場合は、洗剤を含ませた布で軽く拭いてください。シンナーなどは使用しないでください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

●お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731	fax.011-841-9926	〒003-0012	札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271	fax.019-645-5275	〒020-0134	盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415	fax.022-287-3110	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241	fax.025-231-0506	〒951-8154	新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891	fax.028-610-7892	〒320-0847	宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551	fax.0297-52-1552	〒300-2494	茨城県つくばみらい市小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221	fax.048-657-9191	〒330-0810	さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961	fax.03-3552-4460	〒104-0033	東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391	fax.03-5358-3392	〒151-0073	渋谷区笹塚3-2-15 第Ⅱヘルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431	fax.042-525-0433	〒190-0013	立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801	fax.043-245-6805	〒260-0027	千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700	fax.045-473-9660	〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011	fax.054-283-5120	〒422-8043	静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901	fax.026-225-5902	〒380-0928	長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420	fax.052-858-2461	〒466-0033	名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300	fax.076-240-3791	〒920-0364	金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-344-9611	fax.075-344-7664	〒600-8108	京都市下京区五条通新町西入る西鋸屋町18トミタビル4F
大阪支店	tel.06-6260-0821	fax.06-6260-0822	〒541-0053	大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所	tel.078-382-0173	fax.078-382-0190	〒650-0025	神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222	fax.086-244-1612	〒700-0971	岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439	fax.082-232-0432	〒733-0037	広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434	fax.087-868-0491	〒760-0079	高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661	fax.092-947-2706	〒811-2414	福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911	fax.099-259-2855	〒890-0052	鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

◎お客様相談室 tel.03-3552-1002